

科目名	ビジネス経済	単位数	2	必修選択	選択
教科書	ビジネス経済(実教出版)				
副教材	ビジネス経済問題集(実教出版)				

教科・科目の内容

ビジネスに必要な経済に関する基礎的な知識を習得し、経済の仕組みや概念について理解させるとともに、経済事象を主体的に考える能力と態度を育てることを目指します。

また、ミクロ経済理論及びマクロ経済理論の基礎的な知識を習得し、経済の仕組みや概念について理解させるとともに、経済理論を基に、価格の決定、景気の循環、経済政策の影響など経済の動きに着目して、経済事象を主体的に考察する能力と態度を育てます。

日常生活や将来とのつながり

各メディア教材などを活用し、経済社会の動向に着目させるとともに、具体的な経済事象について経済的理論と関連づけて考えさせます。

このため、新聞、放送、インターネットなどを活用し、日ごろから経済に興味・関心をもたせ、経済社会の動向に着目させるとともに、単に経済理論について理解させるにとどまらず、具体的な経済事象について経済理論と関連付けて考察させるようにします。

この授業の学習方法(予習と授業の関わり)

教科書・問題集・プリントによる講義形式の授業およびグループ学習の形態で行います。

- ビジネス経済に興味・関心を持ち、レポートの書き方やプレゼン技法を身に付けます。
- ビジネス経済の基礎的な事象がわかるようになり、商業や経済関係の新聞記事やテレビのニュースなどが理解でき、ビジネスの動向に対する視野や考え方が広がります。
- 新聞を読む習慣を身に付けると、より理解がしやすいと思います。学習内容によって、新聞・雑誌などの記事を読んだり、調べたりすることもあります。

評価の観点(評価方法)

① 関心・意欲・態度(行動観察・提出物・ノート点検)

ビジネス経済について関心を持ち、ビジネス経済の意義や役割について主体的に取り組もうとするとともに、ビジネス経済に関する活動を計画的、合理的に行う実践的な態度を身に付けている。

② 思考・判断・表現(行動観察・提出物・ノート点検・定期試験)

ビジネス経済に関する諸課題への適切な対応を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、ビジネス経済に関する活動を適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。

③ 技能(行動観察・提出物・ノート点検・定期試験)

ビジネス経済に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、ビジネス経済に関する活動を合理的に計画し、その技術を適切に活用している。

④ 知識・理解(行動観察・提出物・ノート点検・定期試験)

ビジネス経済に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、ビジネス経済の意義や役割について理解している。

指導学年	科目名	単位数	教科書名(出版社)	副教材名
3年	ビジネス経済	2	ビジネス経済(実教出版)	ビジネス経済問題集(実教出版)

学期	学習内容	主な学習活動(指導内容)と評価のポイント	評価の観点			
			関	思	技	知
一学期	第1章 市場と経済 1節 資源配分のしくみ 1 さまざまな財 2 資源配分メカニズム 3 市場メカニズム 4 効率的な資源配分 5 組織による資源配分 6 市場と組織 7 市場経済と計画経済	<ul style="list-style-type: none"> 財を配分するしくみとして、資源配分メカニズムがあることを理解する。 市場メカニズムと組織による資源配分を対比して理解する。 計画経済について、市場経済との対比の中で理解する。また、それぞれの特徴と効率性について学ぶ。 組織における、固定費と変動費の特徴、規模による資源の効率性を学ぶ。 市場の変化について学ぶ。 	○			○
	第2章 需要と供給 1節 需要の概念と需要の変化 1 財と市場 2 需要の概念 3 最適な消費行動 4 効用と消費量の関係 5 需要の変化	<ul style="list-style-type: none"> ミクロ経済学とマクロ経済学との存在を理解する 価格と需要量の関係を理解する 限界効用逓減の法則を理解する 需要の価格弾力性と需要の所得弾力性について理解する。 価格と供給量の関係を理解する 利潤が最大になるように、企業が生産量を決定することを学ぶ 		○	○	
	※ 期末試験・ノート点検			○		○
二学期	第3章 価格決定と市場の役割 1節 価格決定のしくみ 1 市場の均衡 2 均衡の変化	<ul style="list-style-type: none"> 市場のメカニズムを通して、市場取引が財の配分方法を理解する 需要曲線と供給曲線のシフトにより均衡に変化がおきることを、その変化の過程を踏まえて理解する 市場において、需要や供給の変化にて価格が変化することを学ぶ 		○		○
	第4章 経済成長と景気循環 1節 GDP(国内総生産) 1 付加価値とGDP 2 日本のGDP 3 GDPと豊かさ 4 国民総生産 5 資本ストック	<ul style="list-style-type: none"> GDPは、付加価値の合計と最終生産物の生産額の二つの側面から理解する GDPとGNPの相違を理解する フロートとストックの概念について理解する 経済循環の中で家計と企業とのかわりを生産物市場、生産要素市場、金融市場を通じて理解する 	○			○
	※ 期末試験・ノート点検			○		○
三学期	第5章 経済政策 1節 財政 1 政府の役割 2 混合経済体制 3 国の予算制度 4 社会保障制度 5 税 6 財政赤字と国際 7 地方財政	<ul style="list-style-type: none"> 政府の資源配分機能と、政府の所得再配分機能 市場介入を容認と、市場介入に反対する考え方を理解する わが国の予算制度と、社会保証制度を理解する 建設国債と赤字国債を理解する 国債の市中消化の原則を理解し、財政赤字が民間への投資の萎縮につながる事を理解する 直接金融、間接金融の長所と短所、日本銀行の役割を理解する 信用創造の仕組みとマネタリーベースとマネーストックを理解する。 		○	○	
	※ 学年末試験・ノート点検			○		○

備考	全商商業経済検定 ビジネス経済A 全員受験
----	-----------------------